

# 森林

～須崎地区森林組合広報～



- 02 平成29年度 決算報告 あいさつ
- 03 業務効率化に向けた新しいソリューションの映像伝送に成功
- 04 本年度も地籍調査を行います / 新入社員の紹介
- 05 第1005回市 高知県森連 高幡共販所 / 平成30年(2018)つち期間表
- 06 木工教室を開催
- 08 職員募集 / 富士通(株)環境ツアー

決算報告  
あいさつ

組合員の皆様には、平素より当組合の業務運営に対しご支援ご協力を賜り、厚くお礼申しあげます。

7月末の記録的な大雨により、西日本を中心に大規模な河川の氾濫や土砂災害が各地で発生し、広島県、岡山県、愛媛県など14府県で死者・行方不明者が229人(7月31日時点、消防庁まとめ)に上り、最悪の豪雨災害となりました。高知県においても県東部を中心に県道、林道の土砂崩れによる災害がありました。また、9月初旬に起こりました北海道胆振東部地震において被災された方々に衷心よりお見舞い申し上げます。さて、平成30年6月28日に第43回総代会を開催し、提出議案全てが可決承認されました。

当組合の平成29年度事業は、国庫の予算不足により平成29年度最終の4-四半期造林補助金申請ができない状況になり、申請のできなかった事業については、精算を翌年度に繰り越しました。このことにより平成29年度決算は、厳しい結果となりました。

本年度は、地域森林整備を担う事業体としての役割を役員が認識し、職員の適材適所を探り士気を上げるため4月1日付けで職員組織体制を一新しました。また、平成31年度より森林環境

譲与税の譲与が行われるため、本年度中に明確になる、新たな森林管理制度の内容を見極め来年度以降の計画にも反映して行きたいと思っています。本年度は役員もありませんので、新役員名簿を別表に記載しています。今後とも、組合員皆さまのご指導ご鞭撻のほどよろしくお願いいたします。

■ 須崎地区森林組合役員名簿 ■

役職名	氏名	市町名	役職名	氏名	市町名
理事	谷岡 健夫	中土佐町	代表理事組合長	細木 啓延	中土佐町
理事	南部 昭雄	中土佐町	副組合長	大崎 稔	須崎市
理事	大崎 寛	津野町	理事	鍋島 彰	須崎市
理事	高橋 剛	津野町	理事	久保 文彦	須崎市
代表監事	政岡 博志	中土佐町	理事	津野 正男	須崎市
監事	松浦土佐男	須崎市	理事	野中 文代	土佐市
監事	田部 一男	津野町	理事	黒原 美一	中土佐町

損益計算書 (自平成29年4月1日～至平成30年3月31日)

(単位:円)

科目	小計	合計	指導	販売	加工	森林整備
事業総損益	385,956,342			78,643,488	10,003,835	297,309,019
	277,249,378		628,077	51,020,996	8,912,487	216,687,818
事業総収益		108,706,964	△ 628,077	27,622,49	1,091,348	80,621,201
事業総費用		101,298,869	3,314,151	17,217,737	5,596,225	75,170,756
事業総利益		7,408,095	△ 3,942,228	10,404,755	△ 4,504,877	5,450,445
事業管理費	3,442,846					
事業利益	2,468,213					
事業外収益		974,633				
事業外費用		8,382,728				
事業外損益	26,139,655					
経常利益	30,743,571					
特別利益		△ 4,603,916				
特別損失		3,647,300				
特別損益		131,512				
法大税、住民税及び事業税		40,497,370				
当期剰余金		2,189,996				
前期繰越剰余金		42,818,878				
役員退任慰労積立金取崩額						

剰余金処分案 (平成29年度) (単位:円)

摘要	内訳	小計	合計
I. 当期末処分剰余金			42,818,878
II. 剰余金処分額			
法定準備金		30,000	
			30,000
III. 次期繰越剰余金			42,788,878

総合貸借対照表 (自平成29年4月1日～至平成30年3月31日)

(単位:円)

資産の部		負債の部	
	487,028		361,123
	58,307,327		104,981,128
流動資産	1,686,646	流動負債	69,926,152
現金	65,293,697	買掛金	3,647,300
預金	63,835,676	短期借入金	10,634,807
売掛金	16,395,977	未払金	31,954,014
未収金	206,006,351	未払法人税等	1,476,788
棚卸資産	276,368,594	預り金	860,342
その他	138,175	受託販売預かり金	223,841,654
小計	37,501,500	受託販売預かり金(みど)	22,913,000
有形固定資産	10,169,816	前受金	33,294,600
無形固定資産		小計	33,198,005
外部出資金		長期借入金	89,405,605
その他		退職給付純当資産の部	
		その他	112,208,500
		小計	102,728,677
		資本	2,000,000
		出資金	216,937,177
	324,178,085	利益剰余金	530,184,436
合計	530,184,436	資本準備金	
小計			



今回の実験結果により、高齢化し、山林に入ることが難しくなった地権者の方でも、山麓にて受信した映像により土地の境界線を確定することができ、可能性が出てきたことから、境界確定等の効率化に寄与することが期待されます。

試験に参加した森林所有者からは、モニターに映し出された映像確認や現地との音声やり取りを行い「まるで自分が歩いているみたい」などの声が上がっていました。

試験の結果、『公共ブロードバンド移动通信システム』は、森林の影響は受けるものの、数百m程度の平均な標高の山林であれば、高品質な映像品質を伝送できることが確認できました。また、今回使用した機材は双方向音声通信が可能であるため、山麓側から音声による詳細な指示を現場側に伝えることができました。

しかし、山林における境界確定等が必要な場所は、携帯電話の電波が届かない環境が多く、3G/4G回線を用いた映像確認が困難です。そのため、我々は、公共機関が災害等の現場から映像伝送するために導入が進められている『VHF帯の公共ブロードバンド移动通信システム』に注目し、実環境においてこの公共ブロードバンド移动通信システムが、上記課題解決の手段となり得るのかを検証することとしました。

この課題を解決する1つの方法として、調査員が山に登り、山中の調査ポイントから麓の地権者がいるポイントまで無線通信で映像・音声を伝送し、リアルタイムに境界確認をもらう方法が考えられます。

近年の山林の地権者の高齢化に伴い、山林部での地籍調査や森林境界明確化事業、森林整備実施前における境界確定作業を現地で実施することが難しくなっており、各事業の遅延や事業実施主体の事務負担が増加していることから、本課題を解決できる仕組みが求められています。



林業の業務効率化に向けた  
新しいソリューションの  
映像伝送に成功



## 本年度も左記地区において 地籍調査の一筆地調査(現地立会)を 行います。

須崎地区森林組合では、市町が主体となつて行う地籍調査の一部の、『一筆地調査(現地立会)』に平成24年度より参加しております。

地籍調査とは一筆(※)ごとの土地の所有者、地番、地目を調査し、境界の位置と面積を測量する調査であり、その工程内の一筆地調査とは原則その土地の所有者や代表者、若しくは相続人や相続人代表者の方に立ち会っていただき境界の確認を行う作業です。

地籍調査を実施することにより、境界や面積、土地に関する登記の情報が正確なものとなり、土地取引の円滑化や土地資産の保全、災害復旧の迅速化、適切な森林管理など多方面へのメリットが発生します。また地籍調査の事業費は国土調査法に基づき、国・県・市町村が負担するため個人負担はありません。

しかしながら一筆地調査にて境界確認が出来ない場合は『筆界未定地』となり、境界や面積、土地に関する登記の情報が不確定なままとなるた

### 平成30年度 地籍調査(一筆地調査)実施内訳

市町村	地区	予定面積	対象筆数	備考
須崎市	下郷の一部	1.39km <sup>2</sup>	752筆	
土佐市	甲原の一部	0.25km <sup>2</sup>	52筆	
中土佐町	久礼の一部	0.40km <sup>2</sup>	434筆	大野地区



め、土地の売買や抵当権などを設定する場合には相手方の承諾が必要になったり、相続、贈与、売買などでの分筆が困難になったり、合筆や農地転用が困難となります。また筆界未定地を解消する場合には所有者間で境界を決定、測量し、法務局へ地図訂正と地籍更正の申請が必要となり、そのためには隣接所有者への境界立会依頼やその日程調整、専門家への調査・測量の委託や、登記手数料といった経費を個人で負担する必要があるため、大変な手間と費用がかかります。

今年度の関係者の方々には順次市町より案内文書を発送し、現地立会日のご連絡をさせていただきます。ご理解とご協力のほど、よろしくお願いいたします。

※土地の所有権等を公示するために、人為的に分けた区画のこと。土地は「筆」(ひつ)という単位でカウントされます。登記所では、一筆ごとに登記がなされ、土地取引等の単位となっています。



### 第1005回市 高知県森連 高幡共販所 平成30年8月16日現在 単位:円

材長	樹種 径級	杉				桧			
		直	小曲	曲	大曲	直	小曲	曲	大曲
4m	6~8cm	9,000		8,000		10,000		10,000	
	9~12cm	9,000		8,000		11,000		11,000	
	13cm					14,000			
	14~16cm	10,500		9,000	8,000	17,500		15,000	13,500
	18~22cm	13,500		11,500	9,300	16,500		15,000	14,500
24~28cm	13,500		11,500	16,500		15,000	14,500		
3m	6~8cm					8,500		8,500	
	9~12cm	8,000		8,000		10,500		10,500	7,850
	13cm					11,500		9,500	
	14~16cm	13,000		10,000	7,000	18,000		14,500	11,500
	18~22cm	13,500		12,000	8,000	16,500			
24~28cm	14,000		12,000	16,000		15,000	11,500		
2m	13cm下	4,000			4,000				
	14~16cm	4,000			8,000				
	18~22cm	4,000		4,000	8,000				
	24~28cm	6,000		4,000	13,000		11,000	10,000	
6m	16cm	18,000				21,000			
	18~20cm	20,000	18,000			25,000	23,000	19,000	

### 平成30年(2018)つち期間表

この期間中は木材・竹材の伐採は避けましょう!虫が入り、腐りやすくなると言われています。また、古老の説によると東京を軸に暦が作成されている関係から(潮に干満の差があるように)高知県西部地域は3日遅れて、つち入りをしているようです。

つち入り	伐倒禁止期間	つち明け
10月5日	← 14日 →	10月19日
12月4日	← 14日 →	12月18日

## 新入社員紹介



名前: 河原 拓也  
生年月日: 平成元年8月4日  
出身地: 広島県  
趣味: アウトドアスポーツ

■コメント■  
当初は不安もありましたが、半年近くが経ち、やりがいを感じています。安全を心掛け、日々の作業にあたりたいと思います。



名前: 下元 翔太  
生年月日: 平成11年6月30日  
出身地: 須崎市  
趣味: 音楽鑑賞

■コメント■  
4月から地籍調査係となりました。地籍調査については勉強中で分からない事だらけですが、来年度までに一人前に仕事ができるよう励んでいます。



名前: 岡崎 弘樹  
生年月日: 昭和53年12月3日  
出身地: 須崎市  
趣味: 映画鑑賞

■コメント■  
7月より働かせていただくことになりました。まだまだ慣れないこともありますが、頑張っていきたいと思っています。



名前: 藤原 麻由  
生年月日: 昭和59年7月15日  
出身地: 中土佐町  
趣味: スポーツ、登山

■コメント■  
幼いころから緑が大好きで、緑に関わる組合に出会い大変光栄に思います。事務職ではありますが、高知の山・木・緑の為に努めていきたいです。

当森林組合の新しい担い手を紹介します。



夏休み  
だヨ！親子

# 木工教室

を  
開催



毎年恒例となっております「夏休みだヨ！親子木工教室」。今年も暑い中、約130人の親子のみなさまのご参加、誠にありがとうございました。  
真剣なのはトンカチを持つ子供だけじゃない！釘持つじーちゃん、ばーちゃんも必死！組立から釘打ちまで家族で助け合ってひとつの作品を作り上げていました。  
今年も「水源林育成士会」主催の木育ブースや木の年輪ダートで豪華賞品GETなどのスタンラリーも大盛況でたくさんの子供さん達が「ニコニコ笑顔で帰って行きました。」



須崎地区森林組合

# 職員募集

雄大な山とカッコいいマシンが  
あなたを待っています！

私たちと一緒に  
山を守りましょう！



## 【現場技術職員】(造林、林産、重機オペレーター、作業道開設) ■募集人数:2人

- 就業時間:8時00分~16時30分(休憩時間:90分) ●休日:第2、4土曜・日曜・祝日
- 基本給:8,000円~9,000円(経験者については応相談)
- 年間所得目安:2,100,000円~2,500,000円

## 【森林調査員】(臨時職員) ■募集人数:2人

- 就業時間:8時30分~17時30分(休憩時間90分) ●休日:土曜・日曜・祝日(週休2日)
- 基本給:8,000円 ●年間所得目安:2,100,000円

詳しくは、TEL.0889-43-0030まで。 担当者:竹村 洋宣



## 富士通(株) 環境ツアー

2018年8月4日(土)に富士通(株)四国支社の皆様(27名)が、中土佐町に環境ツアーで林業体験に来られました。須崎地区森林組合が案内、指導し午前中は中土佐町の山林で間伐体験を行い、午後は本格架線を利用した搬出間伐の現場を見学しました。

間伐体験では直径30センチ、樹齢60年ほどのヒノキをチェーンソーは使わずノコギリで伐倒作業を5人以上のグループが交代で汗だくになり作業しました。

午後の現場見学は、はるか上空からワイヤーで吊り降ろされる木材に驚き、集められた間伐材が高性能林業機械ハーベスタにより、枝打ち、玉切りされる工程に感動されているようでした。

林業の生産現場を初めて見学されたようで、非常に満足そうな印象で濃密な時間を過ごされていたと感じました。



## 編集後記

平成30年は6月大阪北部地震や、平成30年7月豪雨、9月北海道胆振東部地震と大きな災害が発生しています。被災された方には心よりお見舞い申し上げます。南海トラフ地震は30年以内に高い確率で発生すると予想されています。これは、30年後かもしれないし、明日かもしれないという意味です。もし、いま発生したらどうするか、ということも考えてみてください。

さて、今回の広報表紙に使った画像は、コベルコ建機株式会社様が須崎地区森林組合で撮影を行い作成したものです。この画像は実際に広告等に使用される予定です。また、YouTube動画の方も作成される予定ですので、コベルコ建機株式会社様の動画をチェックしてみてください。